

ザ・ウォール設計の条件

(大臣認定宅造用)

背面土及び基礎地盤の土質により、施工方法が異なるので、施工個所の土質を十分に把握して認定条件に適合したものでなければなりません。

ハネダ ザ・ウォールは下記7種類の状況に対して、次の条件を満足するよう設計しており、これらが認定条件内となります。以下、適正な基礎工を行なうよう配慮して下さい。

なお、土質条件がこれら以下である状況では認定条件に適合しないことになり、特別な製品及び基礎工の設計が必要となります。この場合は、その都度お問合せ下さい。

(1)土質試験を行なった場合(5種類)

土の内部摩擦角(度)	25	30	35	40	45
土の単位重量(t/m ³)	1.8	"	"	"	"

(2)土質試験を行わない場合(2種類)

土圧係数	0.35	0.40
土の単位重量(t/m ³)	1.8	1.7

条件

- ① 上載荷重.....0.5t/m²
- ② 転倒に対する安全率は.....1.5以上
- ③ 滑動に "1.5以上
- ④ 前壁の耐力 "3.0以上(終局強度/設計強度)

必要地耐力

① 土質試験を行い土質を確認した場合

●表-1 必要地耐力

		(単位t/m ²)								
壁面の高さ(m)		1.0	1.25	1.50	1.75	2.0	2.25	2.50	2.75	3.0
内部摩擦角(度)	25	6	6	7	9	11	12	13	15	16
	30	5	6	7	8	10	11	12	13	14
	35	5	5	6	8	9	10	11	12	13
	40	5	5	6	7	8	9	10	11	12
	45	5	5	6	7	8	8	9	10	11

② 土質試験を行わない場合には宅地造成等規制法施行令の別表第2及び、第3にしたがい使用することが出来る。

●別表2

土質	単位体積重量(t/m ³)	土圧係数
砂利又は砂	1.8	0.35
砂質土	1.7	0.40

●別表3

土質	摩擦係数
岩、岩層、砂利又は砂	0.5
砂質土	0.4

●表-2 必要地耐力

		(単位t/m ²)								
擁壁の高さ(m)		1.0	1.25	1.50	1.75	2.0	2.25	2.50	2.75	3.0
砂利又は砂		5	5	6	7	8	9	10	11	12
砂質土		5	5	6	—	—	—	—	—	—